

# 第3回 魚野川水辺プラザのあり方を考える懇談会

## 説明資料

平成27年3月  
信濃川河川事務所

## (1) 第二回懇談会及び委員からの御意見

### (シミュレーションや河道整備に関する御意見)

- 河道掘削に伴う三次元的な影響を検討すること。
- 相川川の合流の影響を検討すること。
- 本川の河道掘削に際し、河川環境に配慮したやり方を採用してほしい。

### (水辺プラザ等の整備に関する御意見)

- イベント時以外も、人々に親しまれる場になってほしい。
- 体験学習が出来るような整備をしてほしい。
- 整備にあたって考慮すべき絶滅危惧種等の植物分布について確認すること。
- ヤナについては、懇談会とは別に、別途、事務所と関係者間で調整することとする。

(なお、別途、ヤナに関しては、下記のような意見があった)

- ・ヤナは地元の地域資源、宝物である。
- ・つい手は対岸まで伸ばさない方が良い。
- ・別館から余り離れない方が良い。

### (水辺プラザの全体像について)

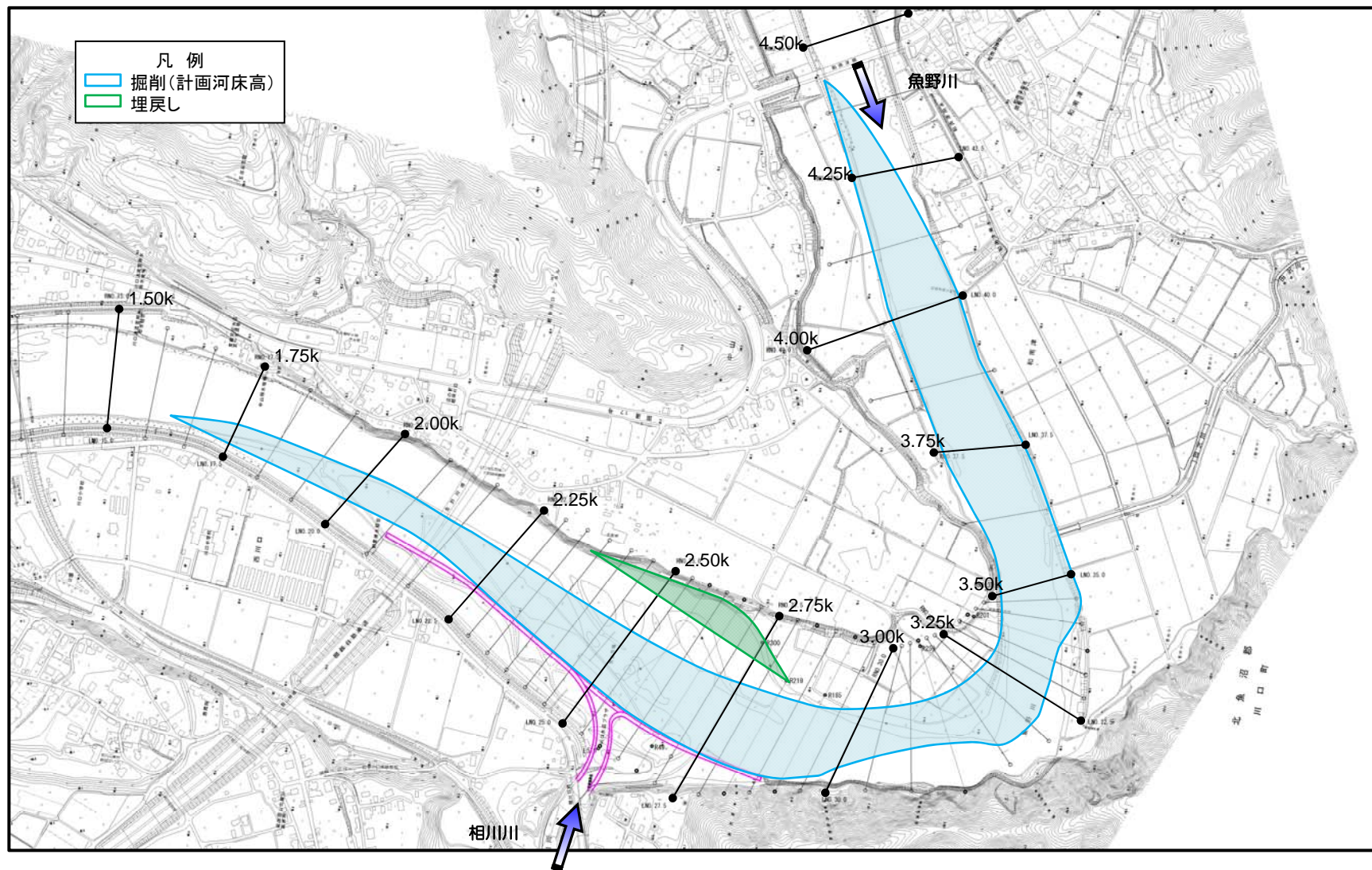
- 整備にあたっては、維持管理、環境、利用の観点から総合的に考えるべき。
- 地元として、維持管理がしっかりできる形としたい。
- 維持管理の観点から、相川川から水辺プラザへの取水口部分は、暗渠ではなく、開水路としてほしい。

### (水辺プラザにおける「せせらぎ水路」について)

- 相川川から水辺プラザへ流れ込む水路(以下、「せせらぎ水路」)を長くしすぎると、周囲・水路の除草が増え、維持管理の負担が大きくなるため、維持管理が難しい。草がぼうぼうだと人も近寄りづらくなり望ましくない。
- 土砂堆積を防ぐために、ある程度の流量や勾配は必要。
- 水路形状は、全てを矩形とするのではなく、台形断面などを採用すれば、水深・流速確保ができるだろう。
- 利用の観点から、深いものと浅いものの池状のもの(以下、「ジャブジャブ池」)があると良い。ただし、深すぎたり、大きすぎると利用上危険であり避けたい。

## (2) 水辺プラザ及び相川川形状の考え方

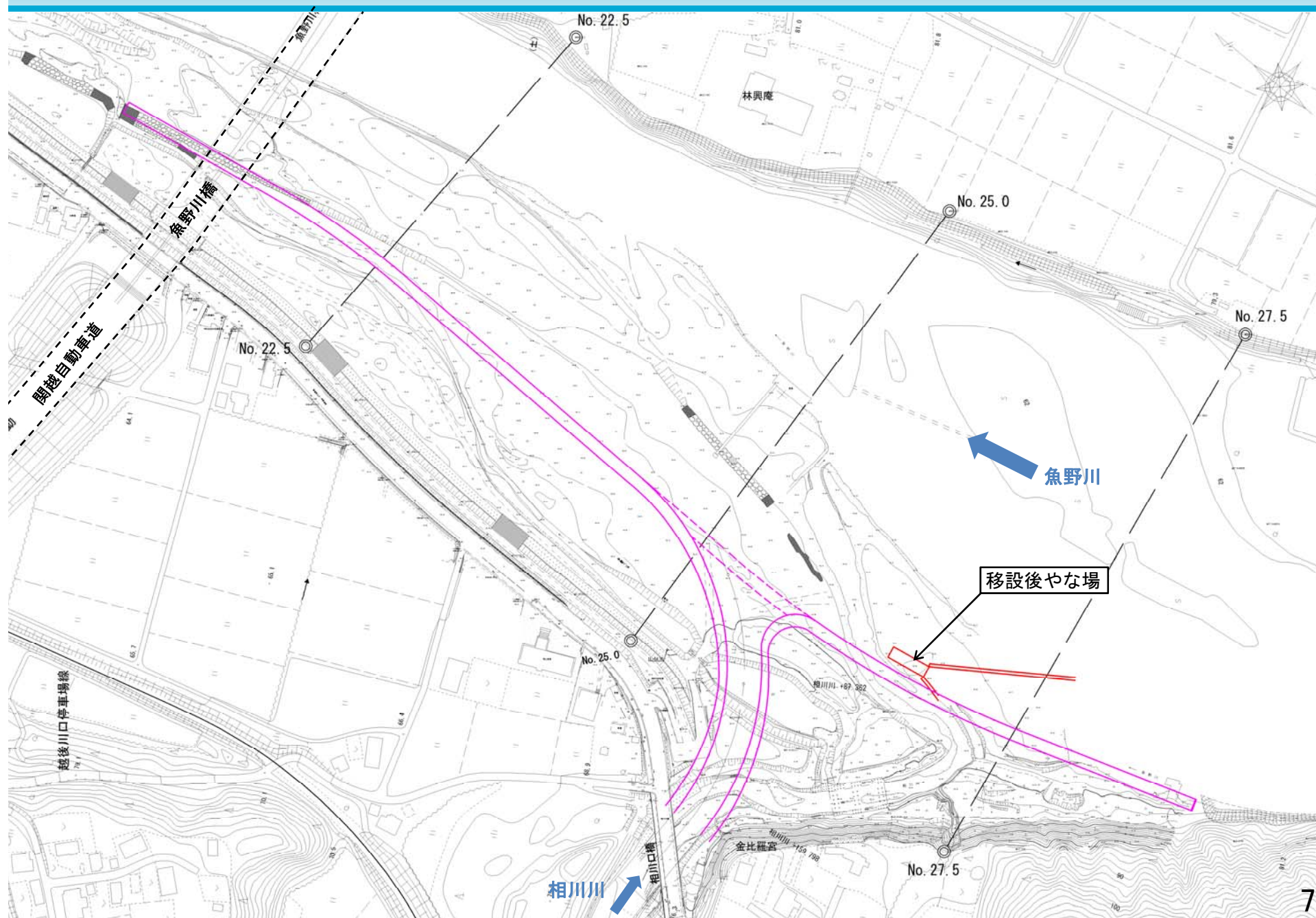
- 2.75k付近下流の右岸よりの澇筋を、河道掘削により左岸よりに改変し、低水路の湾曲形状に即した本来の川の流れに近づける。
- 2.5～2.75kの急拡部では横断方向へ流れが広がることで流速が低下しこれにより土砂堆積が懸念されることから、旧澇筋の埋戻しを実施することで低水路幅が縦断的に極端に変化する状況を緩和する。
- 掘削高さについては、橋脚などの既存構造物への配慮や、河床高の連続性に配慮し、計画河床高とする。



# 水辺プラザ及び相川川形状（斜め写真）



# 水辺プラザ及び相川川形状（平面図）





# 【参考】絶滅危惧種等の植物分布の確認

- 水辺プラザ施工範囲を含めた西川口地先では、これまで、タコノアシ、ミクリ、パイカモ、ツルアブラガヤといった重要種が確認されている。
- なお、これらの重要種については、施工範囲箇所以外の西川口地先や、魚野川のその他の地域でも確認されている。今後施工にあたっては、西山委員にご意見を伺いながら適切に対応する。

## ＜西川口地先周辺の確認重要種＞ (基図は平成23年9月時点の植物群落)

種名 (数字は確認された年度)	重要種	
	環境省レッドリスト 2012	新潟県レッドリスト 2014
タコノアシ(14,21,25)	NT	VU
ミクリ(14,25)	NT	NT
パイカモ(14)	-	VU
ツルアブラガヤ(14)	-	NT

VU:絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種)  
 NT:準絶滅危惧(現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧Ⅰ」に移行する可能性のある種)

### ＜植物群落凡例＞

- 0110 マツモ群落
- 022 ヒン群落
- 0410 ハマコウ群落
- 0414 ハマコウ群落
- 0415 カカモノ群落
- 045 コウノキ群落
- 0510 オオシロタチオウノキ群落
- 0514 ヒシバエコウノキ群落
- 0515 ヒメムカシヨモギオアレチノギQ3406
- 0516 オオブタクサ群落
- 0522 ママコウノキ群落
- 0524 プレチウ群落
- 0525 カナムグサ群落
- 0526 ツルマメ群落
- 0528 コキソク群落
- 058 シノノ群落
- 059 ヤナギ群落
- 0610 ヤナギ群落
- 0614 カシワオウノキ群落
- 0620 イヌキイモキイモ群落
- 063 カワヨモギカワノハク群落
- 064 ヨモギメドハク群落
- 065 イタリ群落
- 069 センブリ群落
- 071 センブリ群落
- 081 ツルシ群落
- 091 オギ群落
- 101 ウキヤガラマコ群落
- 1010 センブリ群落
- 1020 チロシメノコ群落
- 1038 シロシメノコ群落
- 1039 シノ群落
- 104 ヒダマ群落
- 1041 ススキ群落
- 1042 ナガ群落
- 106 カマ群落
- 107 シノ群落
- 1210 シノヤナギ群落(低木林)
- 1216 オノエヤナギ群落(低木林)
- 1217 カヤヤナギ群落
- 1218 カヤヤナギ群落(低木林)
- 122 オオバヤナギ群落(低木林 Q3406)
- 125 タチヤナギ群落
- 126 タチヤナギ群落(低木林)
- 129 シノヤナギ群落
- 1315 シノヤナギ群落
- 1321 ミヤマカラハシ群落
- 1323 ニワ群落
- 1330 ヤマハ群落
- 135 アキ群落
- 137 オノエヤナギ群落
- 1411 ミズナ群落
- 1413 コナ群落
- 1421 ハシ群落
- 1422 ハシ群落(低木林)
- 1429 シロチアカハシ群落
- 1430 シロチアカハシ群落(低木林)
- 1432 ヤマノ群落
- 1433 オニ群落
- 1434 オニ群落(低木林)
- 1435 ムクゲ群落
- 1447 ヤナギ群落
- 145 ヤナギ群落
- 149 ヤナギ群落
- 181 モウソク群落
- 187 ヤナギ群落
- 191 スギ群落
- 2010 センブリ群落
- 2012 クロコ群落
- 208 シン群落
- 209 リン群落
- 212 果樹園
- 213 樹園
- 222 樹園(樹地草群落)
- 23 水田
- 24 人工草地
- 251 公園・グラウンド
- 253 人工草地
- 261 橋
- 262 コンクリート構造物
- 263 道路
- 27 自然草地
- 28 開放水
- 3010 草
- 3010 草
- 3010 湧水
- 3020 フンドリ
- 3030 湧水

